



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 前澤給装工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6485 URL <http://www.qso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 武壽

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部経理部長 (氏名) 前田 近

TEL 03-3716-1512

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,957	9.3	269	26.4	301	33.7	152	14.4
23年3月期第1四半期	4,535	△11.4	213	△53.0	225	△50.5	132	△47.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 127百万円 (218.3%) 23年3月期第1四半期 40百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.64	—
23年3月期第1四半期	11.05	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	35,119	26,676	76.0	2,216.75
23年3月期	35,193	26,849	76.3	2,231.13

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 26,676百万円 23年3月期 26,849百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	15.00	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,130	7.6	860	9.7	880	10.9	510	14.0	42.38
通期	22,850	2.5	2,240	27.3	2,290	28.1	1,330	40.3	110.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	12,500,000 株	23年3月期	16,005,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	465,870 株	23年3月期	3,971,470 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	12,034,130 株	23年3月期1Q	12,034,387 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想については添付資料のP.2を参照してください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ① 全般の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サプライチェーンの急速な復旧により、持ち直しの兆しが見え始めてまいりましたが、電力の使用制約や原発事故の影響が懸念され、記録的な円高も加わり、景気の先行きはますます不透明な状況となっております。

このような環境下、当社グループは、東日本大震災発生直後から、被災地への資材の供給を最優先するため、仮設住宅用配管ユニットなどの生産体制をいち早く構築し、それらの資材を提供してまいりました。また、耐震化製品などの販売活動も積極的に推進するとともに、水道メータや暖房部材の販路拡大に努めてまいりました。

これらの結果、売上高につきましては、前年同期比9.3%増の49億57百万円となりました。利益につきましては、主要原材料である銅価格が上昇したものの増収効果により、営業利益は前年同期比26.4%増の2億69百万円、経常利益は同33.7%増の3億1百万円となりました。四半期純利益につきましては前年同期比14.4%増の1億52百万円となりました。

当社グループは、ライフラインの一翼を担う企業として、被災地の復旧復興へ向け、さらに貢献してまいります。

#### ② セグメント別の状況

##### [埋設事業]

埋設事業におきましては、被災地への資材の供給を最優先するとともに、水道メータや水道配水用ポリエチレン管用サドル付分水栓等の耐震化製品の販売活動を積極的に推進してまいりました。水道メータに加え仮設住宅向け給水装置の販売増加から、埋設事業全体の売上高は前年同期比9.8%増の29億30百万円となりました。セグメント利益は、主要原材料である銅価格が上昇したものの増収効果により前年同期比1.3%増の8億10百万円となりました。

##### [地上事業]

地上事業におきましては、暖房部材や被災地向けの仮設住宅配管ユニットの販売増加などにより、地上事業全体の売上高は前年同期比8.0%増の10億6百万円となりましたが、セグメント利益は同8.3%減の2億27百万円となりました。

##### [商品販売事業]

商品販売事業は、給水装置に関連する仕入商品の販売であり、製品の販売増加により売上高は前年同期比12.2%増の9億29百万円、セグメント利益は同14.5%増の94百万円となりました。

### (2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,104	10,041
受取手形及び売掛金	9,166	8,456
商品及び製品	2,434	3,248
仕掛品	48	98
原材料及び貯蔵品	703	708
繰延税金資産	162	155
その他	170	162
貸倒引当金	△18	△17
流動資産合計	22,770	22,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,922	2,882
機械装置及び運搬具（純額）	1,028	974
土地	5,030	5,030
建設仮勘定	3	43
その他（純額）	162	151
有形固定資産合計	9,147	9,081
無形固定資産	71	64
投資その他の資産		
投資有価証券	2,066	1,972
長期貸付金	17	16
保険積立金	980	992
繰延税金資産	2	2
その他	202	202
貸倒引当金	△66	△66
投資その他の資産合計	3,203	3,119
固定資産合計	12,422	12,265
資産合計	35,193	35,119

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,025	5,389
1年内償還予定の社債	360	360
未払法人税等	303	144
賞与引当金	178	303
役員賞与引当金	18	6
災害損失引当金	25	—
その他	596	629
流動負債合計	6,509	6,832
固定負債		
社債	1,080	900
繰延税金負債	98	66
退職給付引当金	564	550
資産除去債務	4	4
その他	88	89
固定負債合計	1,834	1,610
負債合計	8,343	8,443
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,358	3,358
資本剰余金	3,711	3,711
利益剰余金	25,420	20,048
自己株式	△5,916	△694
株主資本合計	26,573	26,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	496	439
為替換算調整勘定	△220	△187
その他の包括利益累計額合計	276	252
純資産合計	26,849	26,676
負債純資産合計	35,193	35,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,535	4,957
売上原価	3,085	3,509
売上総利益	1,449	1,447
販売費及び一般管理費	1,236	1,178
営業利益	213	269
営業外収益		
受取利息	0	1
有価証券利息	2	0
受取配当金	12	19
為替差益	2	—
貸倒引当金戻入額	—	1
スクラップ売却益	4	14
雑収入	5	4
営業外収益合計	26	41
営業外費用		
支払利息	6	1
売上割引	4	5
為替差損	—	0
社債保証料	2	1
雑損失	0	0
営業外費用合計	14	9
経常利益	225	301
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券受贈益	8	—
特別利益合計	9	—
特別損失		
固定資産除却損	1	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2	—
会員権評価損	0	—
災害義援金	—	15
特別損失合計	4	15
税金等調整前四半期純利益	231	286
法人税等	98	134
少数株主損益調整前四半期純利益	132	152
四半期純利益	132	152

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	132	152
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△99	△57
為替換算調整勘定	6	32
その他の包括利益合計	△92	△24
四半期包括利益	40	127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40	127



## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	埋設事業	地上事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,668	931	828	4,428	106	4,535	—	4,535
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	91	6	98	208	306	△306	—
計	2,669	1,023	834	4,527	314	4,841	△306	4,535
セグメント利益	799	248	82	1,131	37	1,169	△955	213

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△955百万円は、セグメント間取引消去5百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△960百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	埋設事業	地上事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,930	1,006	929	4,865	92	4,957	—	4,957
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	94	5	100	275	376	△376	—
計	2,930	1,100	935	4,966	367	5,334	△376	4,957
セグメント利益	810	227	94	1,133	37	1,170	△900	269

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△900百万円は、セグメント間取引消去5百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△906百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年4月28日開催の取締役会において、会社法178条の規定に基づき、自己株式3,505,600株を消却することを決議し、平成23年5月13日に消却しております。この結果、自己株式が52億22百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式は6億94百万円となっております。また、利益剰余金も52億22百万円減少し、主にこの影響により、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金は200億48百万円となっております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。